

2024（令和6）年度神奈川県立保健福祉大学大学院  
保健福祉学研究科保健福祉学専攻博士前期課程 入学試験

筆 記 試 験  
問 題 用 紙

- ① 指示があるまでは中を見てはいけません。
- ② 解答はすべて解答用紙に記入してください。
- ③ 解答用紙の各ページに、志望領域、受験番号、氏名、解答する問題番号を必ず記入してください。
- ④ 解答は問題番号ごとに別々の解答用紙に記入してください。

**【看護領域】**

### 【看護領域】

一般選抜の受験者は、問題（看－１）、問題（看－２）及び問題（看－４）に解答しなさい。  
社会人特別選抜の受験者は、問題（看－１）、問題（看－２）及び問題（看－３）に解答しなさい。

問題（看－１） <専門> 受験者全員が解答しなさい。

次の（１）～（６）の中から、自分の志望する専門分野の問題を１つ選んで解答しなさい。

※ 解答にあたっては、それぞれの問題番号（例：（１））を明記すること。

#### （１）<看護管理学>

近年、病院や地域医療において、医療の質の向上や効率的な医療サービスの提供を目的として、チーム医療や多職種連携が推進されている。看護職が中心となり多職種で構成されるチームをマネジメントする場合に重要と考えられることを２つあげて、その理由を述べなさい。

#### （２）<看護教育学>

看護職には多職種と役割分担・連携して業務を遂行する能力が求められる。看護基礎教育において多職種と協働する能力を育成するために、どのような教育内容や教育方法を組み入れる必要があるかについて、あなたの考えを述べなさい。

#### （３）<基礎看護学>

ドロセア E. オレムは、セルフケアという概念について「自分自身のために」と「自分で行う」という二重の意味を持つとし、「セルフケアとは、個人が生命、健康、および安寧を維持するために自分自身で開始し、遂行する諸活動の実践である。」と述べている。この文章を参考にして、あなたはセルフケアの支援をどのように考えるか、具体例をあげて述べなさい。

出典：ドロセア E. オレム著，小野寺杜紀訳（2005）.オレム看護論 看護実践における  
基本概念 第4版，医学書院,p.42.

(4) <がん看護CNS>

あなたのがん患者に対する看護実践を振り返り、治療方針や療養場所を変更する際に、意思決定が困難であった患者や家族に行った援助を1つ取り上げ、行った理由と共に説明しなさい。

さらに、その経験を踏まえて考えた、がん患者の意志決定支援における看護師の役割について、述べなさい。

(5) <小児看護CNS>

先天的な疾患を持つ子どもと家族への看護に関する臨床経験を振り返り、倫理的問題が生じた事例を1つ取り上げ、何が問題であったのかを説明しなさい。その上で、その問題を解決するために小児看護の立場からどのような支援が可能であるかについて、あなたの考えを述べなさい。

(6) <助産実践コース>

分娩後の乳汁分泌の仕組みと母乳育児支援について、下記のキーワードを全て用いて説明しなさい。

(キーワード) 吸啜、オートクリンコントロール、胎盤、プロラクチン、ラッチオン

次の文を読み、問題（看－２）、問題（看－３）に解答しなさい。

< 専門共通 >

（著作権の関係で、問題文の掲載を省略）

\* インフラ＝インフラストラクチャー。下部構造、生活基盤となる物理的条件

出典：Eric Klinenberg（2018）/藤原朝子訳(2021). *集まる場所が必要だ 孤立を防ぎ、暮らしを守る「開かれた場」の社会学*. 英治出版株式会社. pp.12-20. （一部抜粋）

問題（看－２） **受験者全員が解答しなさい。**

著者がいうしっかりした社会的インフラとはどのようなことか、100～200字で説明しなさい（句読点も字数に含む）。

問題（看－３） **社会人特別選抜の受験者のみ解答しなさい。**

もしあなたが看護実践場面において社会的インフラを整えたとしたら、どのような取り組みを考えますか。あなたの考えを800～1,600字で述べなさい（句読点も字数に含む）。

問題（看－４） <英語> 一般選抜の受験者のみ解答しなさい。

以下の英文は、「Evidence-Based Nursing: Translating Research Evidence into Practice」に関する文章の一部である。英文を読み、（１）（２）に解答しなさい。

（著作権の関係で、問題文の掲載を省略）

出典：Polit, D.F., Beck, C.T. (2021). *Nursing Research Generating and Assessing Evidence for Nursing Practice 11<sup>th</sup> Edition* (pp.21-22). Philadelphia: Wolters Kluwer. （一部抜粋）

（１）下線部①を日本語に訳しなさい。

（２）文中において、EBPにおけるclinical expertiseの重要性をどのように説明しているか日本語で述べなさい。